

鈴鹿市子ども会議が開かれました

8月26日(土)に令和5年度 鈴鹿市子ども会議が、市内小中学校の半数の児童・生徒が集まり、鈴鹿市役所で開催されました。これからの鈴鹿市について意見を述べ、市長や市議会議長に答えてもらいました。

飯野小学校からは、6年生の岩崎未羽さんが代表として参加しました。

「スポーツで発展する鈴鹿市について」提案

しました。6年生にスポーツについて、好きかどうかアンケートを実施し、その結果をもとに、「中学校区別スポーツ大会(プロの選手を招いて)の実施」・「授業でスポーツ観戦」の2点を提案しました。

市長からは、「高学年が授業でスポーツ観戦することはとてもいいことだと思います。鈴鹿市総合計画の中にも、スポーツを『する・観る・支える』の3つの目標を掲げています。授業で観戦することは、まさに『観る・支える』ことなのでどんな事業ができるか考えていきたいと思います。」と、回答がありました。

会議終了後は、参加者全員で鈴鹿市議会議場を実際に見学し、議員席や議長席にも座りました。

いろいろな立場の人がいる中で、しっかりと自分の考え・意見を述べていました。よい経験になったことと思います。今回の経験をこれからの生活で生かして行ってほしいと思います。

